



～12月に流行した感染症～

- ・胃腸風邪 熱を伴うケースが多かったです。
- ・溶連菌感染症
- ・咳・鼻水の風邪

～ノロウイルス感染症対策～

岐阜県にノロウイルス注意報が出ています。新型コロナウイルス感染症予防でアルコール手指消毒が浸透してきましたが、アルコール消毒は、ノロウイルスに無効です。感染予防の基本は手洗いです。アルコール消毒を過信せず、基本の手洗いを今一度見直し徹底しましょう。

胃腸風邪後の登園基準は、普通便が出て普通食が食べられることです。軟便が出ているうちは、もう少し、自宅での静養をお願いします。

～健康チェックシート～

毎日の健康チェック表の提出ありがとうございます。一番右の家族の健康チェック欄は、家族が濃厚接触者になったりPCR検査を受けた時だけでなく、風邪や発熱等の体調不良の場合も記入をお願いします。『母 熱 受診すみ』『弟 胃腸風邪 受診すみ』等同居家族に体調不良がある場合、受診をお願いします。受診の結果、新型コロナウイルス感染症でないと分かれば、元気なお子さんは登園してもらって大丈夫です。受診までの間は、元気なお子さんも自宅待機をお願いします。ご無理言って申し訳ありませんが、ご協力をよろしくをお願いします。

～登園を控えた方がいい時～

- 37.5℃以上**ある場合（前日に熱があった場合は、朝に熱が下がっていても解熱後24時間は自宅で様子を見て下さい。子どもは、朝は下がっていても、ぶり返す事が多いです。）
- 24時間以内に嘔吐**があった（1日様子を見て、普通食が食べられるようになったら登園可能。）
- 下痢**がある場合（普通便が出て、普通食が食べられるようになったら登園可能。）
- 咳**がよく出る場合（咳で夜寝れなかった。少し動いただけで咳が出る。咳あげてしまう。）

健康状態良好の判断基準は、通常保育が可能であることです。

通常保育とは、集団保育が出来るということで、『普通食が食べられる』『外遊びが出来る』ということが目安になってきます。

全体の配慮として、朝の冷え込みが厳しい時は、未満児さんは室内遊びにするや、以上児さんでも外へ出る時間を少し遅らせる、または外遊び中止等、夏の熱中症対策と同様、子どもの状況とその日の天気・気温を見て対応をしていきます。基本的には、外遊びが出来ることが望ましいですが、季節柄、登園は出来るけど病み上がりや鼻水が出始めて大事を取りたい、喘息発作予防など、外遊びを控えたい場合もあるかと思います。そのような時は、朝職員に理由と共に伝えていって下さい。